

PRESS RELEASE

あの「罾ブラザーズ」がフルリニューアル！本日より受付を開始。

年間ずーっと罾のオーナーとして、街にしながら狩猟を追体験！

グッドデザインアワード受賞の“罾シェアリングコミュニティ” <https://wana-bros.com/>



バイオフィリック・スタジオ「土とデジタル」をはじめ、株式会社山学ギルド（本社：長野県上田市 / 代表取締役：川端俊弘）、「食季cafe展」が共同で運営する、街にしながら狩猟を追体験できる罾シェアリングコミュニティ『罾ブラザーズ』は、これまでのシーズン毎の開催や通年継続プランなど提供していたすべての内容を見直し、年間を通して罾のオーナーとしてより深く山や狩猟について触れることができるよう提供サービス及びコミュニティの在り方、デザインをフルリニューアルいたしました。

「罾ブラザーズ」は2020年に活動を開始し、2022年には「グッドデザイン賞」（主催：公益財団法人日本デザイン振興会）を受賞いたしました。これまで累計400人以上の方に罾オーナーとなっていただきました。2023年に開始したジビエ食体験ツアー『僕たちはどう食べるか ツアー』にて実際に現地である上田市に来た方は累計150人以上、内40人以上がその後も再び訪れております。また、罾ブラザーズをきっかけに新たに猟師になった方もいます。狩猟が減った近年、野生の鹿は個体数の増加や分布の拡大が一層強まり、生態系や農林業に及ぼす被害が深刻化しています。罾ブラザーズは、狩猟を行う人達の活動支援と、この課題について共に考える機会の提供に繋がる事を目指しています。

■ 罾ブラザーズとは

罾ブラザーズは単にジビエ肉を購入できるサービスではなく、罾シェアリングによって狩猟からジビエ肉を“いただく”までの過程を追体験できるサービスです。

① まずはWEBからカンタンお申し込み！

② 推し猟師と罾エリアを選びます

入会后、猟師やエリアごとの特徴や鹿の動向についてお伝えします。それらの情報を参考に、推しの猟師と罾設置エリアを、あなた自身で選んでください。

③ 狩猟を追体験できます

猟師が毎日罾の状況を確認します。オーナー限定コミュニティでは、罾の状況報告だけでなく、山の様子や猟師の生活、狩猟に関する様々なコンテンツを、写真や動画で随時お届けします。※動物の捕獲や命の終わるシーンなど、一部刺激的な内容が含まれる場合があります。

④ 獲れたお肉をいただきます

いざ罾に動物がかかったら、LINEですぐにお知らせいたします！捕獲した鹿は食肉として丁寧に処理し、オーナーの皆さんにお届けします。※鹿肉は自然から捕る天然のものなので、お届けするお肉の部位や質は個体によって異なることがあります。

⑤ お肉はブラザーでお裾分け

1頭から獲れるお肉はとても数人で食べ切れる量ではありません。選んだ罾設置エリアに獲物がかからなくてもブラザー同士（コミュニティメンバー）でお肉をお裾分けします。

⑥ 狩猟の支援と農林業被害の防止に繋がります

猟師の減少によって、野生の鹿は過剰に繁殖しています。今では生態系や農林業に及ぼす被害が深刻化し有害鳥獣捕獲の対象となっています。罾ブラザーズの輪が広がることで、狩猟を行う猟師の活動支援と山の保全に繋がります。

< 罾ブラザーズ3つのこだわり >

プロも認めるお肉の品質

近距離の猟師とのみ連携すること、処理を迅速に行うことにより、臭みのない、ジビエ本来の味を楽しんでいただけます。実際に、多くのプロの料理人からも高い評価を得ています。

トレーサビリティへのこだわり

罾ブラザーズでは、捕獲した動物の個体情報を一頭一頭記録しています。お届けする全てのお肉からそれらの情報に遡れるようになっており、お肉が食卓に届くまでのプロセスも伝わるように努めています。

料理の手軽さへのこだわり

お届けするお肉は精肉済みのお肉なので、ジビエといっても難しい処理は必要ありません。また、おすすめレシピを公開していたり、LINEでは猟師に料理方法を相談できるなど、ブラザーが料理方法に迷わないようにサポートいたします。

■ 新プランについて

< ブラザーができること >

- 1 罾設置エリアの選択権
- 2 猟師による毎日の罾の見回り
- 3 LINE速報（罾に動物が捕獲された場合、LINEでお知らせ）
- 4 狩猟日誌）note有料マガジン「猟師の日誌」を無料でお届け）
- 5 狩猟/生態系/森林/課題についてのコンテンツ配信

+ 継続罾オーナーへの感謝としてジビエ肉を配送（プランに応じて定期的に鹿肉を配送します）

< 料金 >

スタンダードプラン（3ヶ月に1回鹿肉を配送）：¥47,760/年（¥3,980/月）

ファミリープラン（2ヶ月に1回鹿肉を配送）：¥66,000/年（¥5,500/月）

【猪突猛進 年払い特典！】

年払いで参加していただいたオーナーにはいくつかの特典を適用いたします！

- ・ 鹿以外のジビエをプレゼント！？
- ・ 希少部位をプレゼント
- ・ 現地体験ツアー 参加費 ¥10,000割引

■ 山と狩猟の実態

狩猟が減った近年、野生の鹿は個体数の増加や分布の拡大が一層強まり生態系や農林業に及ぼす被害が深刻化しています。罾ブラザーズは、狩猟を行う人達の活動支援とこの課題について共に考える機会の提供に繋がる事を目指しています。

長野県の年間農林業被害額：8億4千万円

農林業被害のうち鹿が占める割合：35.5%

長野県の防護柵の全長：1,000km

長野県で毎年駆除される鹿：3万頭

捕獲した鹿の食肉利用率：24%

■ 『僕たちはどう食べるか ツアー』

長野県上田市にて、猟師と共に全身で学びながらジビエを味わう、1泊2日の食体験。僕たちが日々食している生命が、食卓に並ぶまでのプロセスを遡りながら、猟師が暮らす山や畑での見学を通して、ジビエの美味しさを共に探る食体験ツアーです。

申し込みはこちらから：<https://tour.wana-bros.com/>



■ 土とデジタルについて

土 デジタル

私たちは、自然とテクノロジーや、野生と都市生活など、一見相反するものを、相互補完性のある概念として捉え直し、その実感と実態を、企業や個人と共に生み出すバイオフィリック・スタジオです。

自然にまつわる様々な危機が迫りくる一方で、2050年までに世界人口の約68%が都市部に居住すると予測されています。都市のふるまいこそ、これからの世界のありようを決めるのだとしたら、そこに生きる人々の生活と仕事の中には、自然への敬意と地域との繋がり、倫理と節度が必要です。想いを共有できる人々と共に、私たちは様々な手法を通じて、都市の中に自然との新たな関係性を見出して行きます。

これまでの活動に、長野県上田市の猟師と共に罾シェアリングコミュニティ「罾ブラザーズ」の企画運営（2022年 グッドデザイン賞を受賞）、本田技研工業株式会社（Honda）の新価値探索プログラム「MINERVA」のパートナーとしてフィールドワークを設計、肉食倫理を考える企画展『Intentional Eater 節度ある食卓』、都市を歩く人の雑踏を草木のための音響へと変換するアートワーク「Sound & Scape」など。

WEB : <https://bitnb.io/about/>

Instagram : <https://www.instagram.com/bitnbio/>

本件に関するお問い合わせ
合同会社 土とデジタル : info@tsuchi.digital